

2026年2月10日

さくらいふ株式会社

代表取締役 木村洸士

日本最大級の不動産投資スクール『神・大家さん俱楽部』

スクール生数 3,116 名に到達、3,000 名を突破

累計 3,000 名超の受講生が、再現性ある不動産投資を通じて

空き家問題や暮らしに向き合う実践を重ねている



神・大家さん俱楽部公式 web サイトより

さくらいふ株式会社が運営する不動産投資スクール「神・大家さん俱楽部」は、2026年1月末時点で累計スクール生数が3,116名となり、3,000名を突破したことをお知らせいたします。

直近の1か月だけで120名超増加しており、不動産投資における「学びと実践を両立できる教育の場」として、継続的に支持を集めています。

顕在化している空き家問題に加え、物価高騰によって家計への不安が高まる中で、「将来に備えた収入の柱を持ちたい」と考える人が増えています。

こうした中で、**空き家を活用する側に回り、地域や暮らしに貢献したい**という想いを持つ人たちが、学びの場として本スクールを選んでいます。

神・大家さん俱楽部では、利益だけを追求する投資ではなく、

地域に必要とされる不動産を生み出し、長期的に価値を残していく投資を重視しています。

こうした考え方と共に感した受講生が集まっていることも、継続的な成長につながっています。

■ 1か月で拡大するスクール規模と実践成果

スクール生数の増加と同時に、受講生による不動産投資の実践成果も着実に拡大しています。

2025年12月末時点

- ・物件購入金額：328.5 億円
- ・成果実績：3,373 件
- ・優良物件購入：893 件
- ・スクール生数：2,993 名

2026年1月末時点

- ・物件購入金額：348.9 億円 **+20.4 億円 ↗**
- ・成果実績：3,530 件 **+157 件 ↗**
- ・優良物件購入：924 件 **+31 件 ↗**
- ・スクール生数：3,116 名 **+123 名 ↗**

受講生の増加と比例する形で、購入・運営・改善といった実践成果が積み上がっている点が特徴です。

参加者が増える背景

～■ 人が集まり続ける背景：NISA 後の“次の投資先”としての不動産～

新NISAの普及をきっかけに、投資を始める人は年々増加しています。その一方で、近年は

- ・NISAの次にどの資産クラスを選ぶべきか
- ・価格変動だけでなく、安定したインカムをどう築くか

といった「次の一手」を考える層が増えています。

こうした背景の中、実物資産として中長期で運用でき、学びながら実践できる不動産投資が、投資ブームの“次の受け皿”として注目されるようになっています。



イベントでの登壇



マネーフォワード イベント収録の様子

その中でも私たちの講座が選ばれ続ける理由

「神・大家さん俱楽部」では、購入・運営・修繕・売却という不動産投資の4分野を体系的に学べる実践重視のカリキュラムを提供しています。

成功事例の紹介にとどまらず、

「なぜその判断をしたのか」「どの基準で物件を選んだのか」といった再現可能な思考プロセスを学べる事を重視している点が、多くの受講生から支持されています。

【代表コメント】

「不動産投資は“運”や“勘”に頼るものではなく、正しい知識と判断基準を学ぶことで再現できる投資です。

3,000人を超える方が学びに参加してくださっていることは、私たちの教育方針が必要とされている証だと感じています。

また、私たちは不動産投資を単なる資産形成の手段ではなく、空き家問題の解決や、住まいを通じて人々の生活を支える社会的な取り組みとして捉えています。

今後も、一人でも多くの方が失敗を避け、自分の力で判断できる投資家になるための環境を進化させてまいります。」



さくらいふ株式会社 代表取締役 木村洸士

【今後の展開】

～空き家問題と向き合い、住まいと暮らしを支える不動産投資教育へ～

日本では今後、人口減少や高齢化を背景に、空き家の増加がさらに進むと見込まれています。一方で、住まいを必要とする人は依然として多く、「空き家はあるのに、住める住宅が不足している」という構造的な課題が顕在化しています。

神・大家さん俱楽部では、この課題を単なる不動産市場の問題ではなく、住まいと暮らしに関わる社会課題として捉えています。放置される空き家を減らし、人の生活に役立つ住まいとして再生していくためには、物件を所有するだけでなく、適切に判断・運営できる人材の存在が不可欠です。

そこで私たちは、不動産投資を「利益を得るための手段」にとどめず、
空き家を活用し、地域や暮らしを支える担い手を育てる教育として位置づけ、スクールの役割を進化させていきます。購入・修繕・運営・売却までを体系的に学べる教育を通じて、空き家を再び住まいとして機能させる判断力と実行力を持つ投資家を増やしていきます。

また、賃貸住宅へのニーズが高まる一方で、空き家が市場に出てこない背景には、知識不足やリスクへの不安があります。私たちは、学びを通じてこうした不安を解消し、「**空き家を貸せる**」「**空き家を活かせる**」人を増やすことで、住まいの供給不足という社会課題にも貢献していきます。

今後は、テクノロジーの活用や外部パートナーとの連携も進めながら、投資判断の精度を高め、誰もが根拠を持って不動産と向き合える環境づくりを推進します。これにより、不動産投資を通じて個人の資産形成と社会的価値の創出が両立する、新しい不動産投資教育の形を目指してまいります。

「学びが成果に変わる」――

神・大家さん俱楽部はこれからも、空き家問題をはじめとする住まいの課題に向き合いながら、不動産を通じて人と地域の未来を支える人材を育成していきます。



神・大家さん俱楽部の交流イベントの様子

会社概要

さくらいふ株式会社

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 16-6 サンライズ桜丘ビル 3 階

代表者：代表取締役 木村光士

設立：平成 27 年 12 月 21 日

事業内容：不動産投資スクール「神・大家さん俱楽部」の運営

公式サイト：<https://kamiooyasan.jp/>



本件に関するお問い合わせ先

さくらいふ株式会社 広報担当

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 16-6 サンライズ桜丘ビル 3 階

TEL : 03-6809-0050 ／ FAX : 03-6809-0051

E-mail : koho@sakulife.org